



あたらしいこどもえんであそぶのをたのしみにしていました。みんなでいっぱいあそびます。たいせつにつかいます。あついひもさむいひもがんばってつくってくれてありがとうございます。ございました。

(年長児42人からの感謝のことは全文)

【つばきこども園園舎の概要】

- 構造 鉄骨造平屋建て
- 述べ床面積 1,814.38㎡
- 園庭面積 1,446.13㎡
- 敷地面積 9,821.91㎡
- 竣工年月日 令和3年11月30日

新しい学びの場、育ちの場
はじめまして、つばきこども園です。

～ピカピカの園舎での生活が始まる～

与謝野町では、保護者や地域の方の意見を聞きながら、幼保連携型認定こども園として整備する計画を進めてきました。つばきこども園の開園で、合併時に10カ所あった町立の就学前教育・保育施設は、かえでこども園、のだがわこども園、山田保育所、石川保育所を加え5施設となりました。また、令和3年度内には、町内初となる3歳児未満のみを保育する「小規模保育園こどもの森」が旧三河内幼稚園園舎を改修し運営開始予定で、地域の子育て基盤がさらに充実します。

つばきこども園は、令和2年9月に園舎等の建築工事に着手し、令和3年11月末に完成。旧かやこども園と旧桑飼保育園を再編し、令和3年12月13日に開園を迎えました。新しい園舎には、161人の園児たちの笑顔や笑い声があふれています。

新園舎は、小高い丘の上に建つ鉄骨造平屋建の建物で、園内は、ぬくもりが感じられるよう木材を使用。園庭やホール、保育室（0歳児～5歳児）、相談室、職員室、調理室、授乳室などを備え、全館冷暖房とLEDを完備しています。

令和3年12月8日に行われた竣工式では、「161人の園児と44人の職員でこの加悦地域の素晴らしい自然環境の中にある素敵な園舎を大切に守り、よりよいつばきこども園となるよう環境を整え、職員一同努力をしていきます」と前田裕美園長の感謝の言葉に続き、園児を代表して旧かやこども園と旧桑飼保育園の年長児の42人から感謝の言葉と歌が披露されました。最後にサプライズで、園児が手作りのメダルを園舎建築の関係者に贈り、完成を祝いました。



①つばきこども園の全景 ②竣工式のテープカットの様子（左から山田明石区長、長島教育長、中島京都府議会議員、山添町長、多田町議会議員、前田園長） ③サプライズで園舎建築関係者の方にメダルをかける園児たち ④玄関入り口に整備された図書コーナー ⑤ぬくもりのある木製の園児用の机や椅子 ⑥角のあるものに当たっても痛くないように取り付けられたクッション ⑦園児の身長に合わせた清潔感のあるトイレ ⑧毎日おいしい給食を調理する調理室 ⑨開園式で元気に歌を歌う年長児たち

